

東郷村報

第138号
昭和38年3月20日
発行所
宮崎県東郷村
東郷村役場

昭和三十八年度 予算案提案に当って

村長 黒木松美

本日ここに昭和三十八年度予算案及びその案件を御審議いただく定例村議会の開催に当たり、まず私が今期村長に就任以来四ヶ年にわたる皆様方の熱情あふれる村政進展への御協力に御礼の言葉を申し上げ、御説明申し上げたいと思っております。

さて、かえりみずと、私が村長として就任致しました昭和三十年以来、高度な経済成長と国民生活水準の飛躍的向上を示してまいりました。我が国の経済情勢の変動に対応すべく民主主義の基本理念を尊重し、「地方自治の伸長と躍進村政の展開」を基調とした「地方自治の伸長と躍進村政」を基調とした「健全財政」を追求してまいりました。

又、私の長年間にわたる懸案でありました細島臨海工業地帯への工場誘致もその足がかりが出来、また本県特に日向延岡臨海工業地帯を中心とした所謂新産都市指定も中央において次第にその理解が深まりつつあり、これが実現に一段と近づく状態にあり、この出来得る状態に於て本村農業の方向を決定せんとする、所謂、農業構造改善事業の実施と共に本村開発の最大のきつかけとなるのが予想されます。このことは本村の将来に大いに希望が持たれます。また、本村の重大な政策的課題であります。経済格差是正のいしづえが築かれて、あるのをごいまいして衷心より慶びに堪えない処であります。

また、これ等の諸施策を遂行する上には財政基礎の強化を積極にはかる必要があり、また、自主財源の確保は勿論、村議会各位の御協力を得まして県及国等の制度資金の導入をはかり、未開拓地域に対する新たな国の制度を最大限に活用すること等、努力、施策の裏付けを行って来たのであります。さいわいに致しまして今期に於ける過去四年間、皆様方の深い配慮の下に、とりあげてまいりました施策の推進により、漸次村政は地味ながらも漸次躍進的な方向を示しつつあり、これは村民各位と共に慶びに堪えない処であります。

1 農林業の振興と近代化確立
2 教育の振興と施設の充実
3 社会福祉の向上と労働対策の充実
4 村道及産業道路整備強化
5 基本財産の適正な管理と造成

の重点目標をあげ、これ等の施策の早期実現を期すべく積極的な施策の推進に全力を傾注してまいりました。その過程において、常に思いを新たに、強い決意の下に村民の各位とともに村政の進展に邁進して参ったのであります。

来たと言われている。この様な状況下に於ては昭和三十八年度の予算編成にあたり、基本方針として経済の健全成長を確保し国力の充実と民生の向上をはかる為の諸施策を推進しようとしております。又、県に於ては国からの措置の導入による施策と県自体の強力な施策の積極的な問題解決は、一選挙後に於て決意すべきに至るべきであるとの見解を示しております。この様な情勢を背景に致しまして、村に於ても政策的な新規事業は新しい村長の下に於てなされるべきが至当と考え、昭和三十八年度当初予算においては、骨格的な意味を幾分含めた予算を編成した次第であります。

以上のような前提に立ちまわして、予算編成の方針としては、
① 国及県の補助金等の伴う

事業につきましては現行制度を基本として予算を計上しました。
② 任意的な補助金で政策的なもの、国及県支出金、村債等、或は村税、地方交付税については、昨年の実績等を勘案して計上しました。
③ 一般的な事業費については必要を要するものを計上しました。
④ 人件費については国家公務員に準じて給与改訂後の必要経費の年間所要額を計上しました。尚、一般的の事務費についても事務改善の必要経費を充分考慮して年間所要額を計上しました。

ミルク給食について

学校給食が児童の体位の向上の面でもまた学業成績の面でも大変よい結果を表明していることは今更申すまでもないところであります。今回、国は全国の中、小学校で現在学校給食未実施校に對しましてミルク給食を行うこととしました。このことは体位が非常に低い位置にある本村の児童にとりましては、誠によろこばしい事だと思っております。小学校の児童一人一食のミルクの量は二六グラムです。この二六グラムのミルクの中に含まれているカルシウム(骨や歯をつくる)の量は卵でしたら十個半、牛乳ならば一合八勺に当ります。成長をうながすビタ

公営住宅入居者公募

公営住宅が坪谷に八戸、小野田に十戸近く竣工しますので、入居希望の方は東郷村役場総務課に申込み下さい。申込みの手続等は直接総務課に問合せ下さい。

⑤ 教育関係予算の中新規事業として坪谷中学校の総合工作室の新築を計画いたしました。

⑥ 特別会計中国民健康保険事業勘定において、Y一六、五五四、八〇〇円を提出して、議案として決定して、他十四議案に於いて(以下略)

村奨学金貸与申込みについて

本村の奨学金は次のような要領で貸与いたしますので期日までに必ず申込み下さい。不明の点は東郷村教育委員会に直接おたづね下さい。

一、資金を貸与をうける者の資格
(1) 本村に本籍を有する者
(2) 公認の高等学校以上の学校に在籍する学生生徒
(3) 学業成績優良で志操堅実な者
(4) 身体強健な者
(5) 学資に乏しい者

二、貸与手続
(1) 提出すべき書類
学資金貸与願、履歴書、学業成績証書
(2) 提出期限
昭和三十八年四月二十日
(3) 提出先
東郷村教育委員会

昭和38年度予算内訳書 (才入)

区分	本年度 予算額	前年度 予算額	比較		才入総額に 占める割合
			増	減	
1 村 税	20,472,800	18,880,100	1,664,800	72,100	22.5%
2 地方交付税	34,000,000	28,500,000	5,500,000		37.3
3 公営企業及び財産収入	10,660,030	13,067,580		2,407,550	11.7
4 分担金及び負担金	990,560	1,667,390	126,720	803,550	0.9
6 使用料及び手数料	1,181,810	730,800	454,000	2,990	1.3
7 国庫支出金	8,925,450	12,782,180	1,750,320	5,607,050	9.8
8 県支出金	4,407,930	4,902,730	953,100	1,447,900	4.8
9 寄附金	1,519,570	2,665,900			1.7
10 繰入金	10	10		1,146,330	
11 繰越金	100,000	2,000,000		1,900,000	0.1
12 雑収入	3,974,930	4,431,830		456,900	4.4
13 雑収入	5,000,020	9,500,010	1,500,000	5,999,990	5.5
合計	91,233,110	99,128,530	11,948,940	19,844,360	100.0

(才出)

区分	本年度 予算額	前年度 予算額	比較		才出総額に 占める割合
			増	減	
1 役員会費	3,440,920	3,302,970	137,950		3.9%
2 役場防衛費	21,104,580	18,139,210	3,878,410	910,040	23.2
3 土木費	1,648,390	1,409,610	238,780		1.8
4 教育費	5,206,540	11,449,520	4,156,490	10,399,470	5.7
5 社会及び労働施設費	18,275,330	17,365,080	6,257,810	5,347,560	20.0
6 保健衛生費	7,702,620	17,413,820	317,190	10,028,390	8.5
7 産業経費	2,575,750	2,467,080	134,440	25,770	2.8
8 産産費	10,976,780	6,881,920	4,769,810	674,950	12.0
9 財政調査費	6,781,140	5,830,410	950,730		7.4
10 統計調査費	39,020	40,410	500	1,890	
11 選挙費	849,730	365,750	784,970	300,990	0.9
12 公債費	5,779,000	4,852,340	926,660		6.3
13 諸支出金	6,553,310	9,313,410	938,100	3,698,200	7.2
14 予備費	300,000	300,000			0.3
合計	91,233,110	99,128,530	23,491,840	31,387,260	100.0

公 明 選 挙

この一票が 私たちの生活を よくもし
悪くもするということをよく考えて
投票しましょう

この一票 だれのさしずもうけません

投票日
県知事・県議会議員 4月17日
村長・村議会議員 4月30日

